

かしわぎ



新宿区立柏木小学校
学校だより第 343 号
令和 8 年 2 月号
1 月 30 日発行

ふれあい月間

副校長 森田 充



2月の主な行事予定

1	日		
2	月	全校朝会 連合作品展見学(柏葉)	SC
3	火	安全指導日	
4	水	B4 ゆうちょ銀行金融教室(5年)	
5	木	体育朝会	SC
6	金	小学校演劇鑑賞教室(4年) 柏木ライブ	SC
7	土		
8	日		
9	月	全校朝会	SC
10	火	お別れ遠足(柏葉)	
11	水	建国記念の日	
12	木	学校公開1日目 スポーツ鬼ごっこ(2年、柏葉) 馬頭琴(2年)	SC
13	金	学校公開2日目 柏木ライブ・オープンスクール	SC
14	土		
15	日		
16	月	全校朝会	SC
17	火	たてわり班活動	
18	水	B4 委員会(5, 6年)	
19	木	小学校音楽鑑賞教室(6年)	SC
20	金	柏木ライブ振り返り	SC
21	土		
22	日		
23	月	天皇誕生日	
24	火		
25	水	B4 クラブ(4, 5, 6年)	
26	木	音楽朝会 保護者会(1, 2年)	SC
27	金		SC
28	土		

2月は、今年度最後の「ふれあい月間」です。「ふれあい月間」は、お互いを尊重し、思いやりのある態度を身につけ、逆に人を傷つけるいじめ・暴力・体罰等をなくすための取り組みとして、年間3回行っています。各学級で「自分のこと」「友達のこと」「先生のこと」について、困っていることはないか等のアンケート調査と必要に応じてヒアリングも行います。安心して生活したり学習したりできる環境をつくり、子どもたちがそれぞれの良さを発揮できる学校を目指して参ります。また保護者・地域の皆様も、ご心配なことがありましたら学校にお知らせください。また「誰に相談すれば良いかわからない」ことなどがありましたら、どうぞ副校長までご相談ください。なお、「柏木小学校いじめ防止基本方針」を本校ホームページのトップページからご覧いただけますので、ご一読いただければと存じます。よろしくお願いいたします。

さて2月12日・13日は、こちらも今年度最後の学校公開です。各学級・学年ではより工夫を凝らした授業を予定していたり、13日にはオープンスクールとして令和7年度の柏木ライブ各プロジェクトが活動報告や発表を行ったりもします。この1年間で成長した子どもたちの姿をご覧いただく絶好の機会となります。子どもたちは保護者様の来校を楽しみにしております。また本校の教育活動の実際をご覧いただく機会でもあります。是非いらしていただければと存じます。よろしくお願いいたします。

季節柄、インフルエンザ等の感染症が流行しやすくなります。健康管理につきましては全校朝会等の機会に学校でも指導いたしますが、ご家庭におかれましてもご協力をお願いいたします。



1月16日の獅子舞鑑賞の様子です。1・2年生と柏葉学級が参加しました。

2月の生活目標「きまりを守って生活しよう」

B: 清掃なし ※予定は変更になることがあります
B4(4時間授業)…13:15 B5(5時間授業)…14:15
★SC…スクールカウンセラー在校日

学校での児童の様子を、HPで紹介しています。
「かしうさだより」をご覧ください。



最上級生を目前にして

5年担任

3学期になり、5年生は少しずつ学校の中で「リーダー」としての役割を任されるようになってきました。

早速、1月からは全校朝会の司会進行を努めたり、たてわり班活動では、班長副班長として下級生が安全に、そして楽しく活動できるよう環境を整え、活動をリードしたりしています。実際に役割を経験する中で、その責任の重さや大変さを実感している様子が見られますが、同時に「6年生になるとはどういうことか」を具体的に考えるきっかけにもなっています。

また、こうした活動を通して、小さな成功体験を一つ一つ積み重ねることで、「自分にもできた」という実感が自信へとつながって、次の活動への意欲も高まってきています。まだ、リーダーとして走り出したばかりの5年生ですが、「次は、自分たちが柏木小学校を引っ張っていく」という意識も芽生え始めています。

子どもたち一人一人が、自分の思いを大切に、仲間と共に成長していけるよう、見守り支えていきたいと考えています。

新宿区学力定着度調査を生かして

学力定着度調査担当

新宿区では、国の調査に加え、小学校2年生から中学校3年生までを対象とした新宿区独自の学力調査を実施しています。学力調査の結果から、教科のねらいや学習内容の定着状況を経年で把握・分析し、指導の改善に役立てることにより、児童一人一人の学力の向上を目指しています。

令和6年度の調査結果を踏まえ、今年度中学年では、ペア学習や小集団活動での学習を充実させました。書いたり話したりして自分の考えを友達に伝える活動を通して、自分なりの考えを表現する力が身に付いてきました。算数の学習では、基礎的な内容の定着と、量や図形の感覚を身に付けることを狙いとして、反復練習を行うと共に、具体物の操作や測定など算数的活動の充実を図りました。高学年では、国語の授業だけでなく、学級会や委員会活動などの特別活動を通して合意形成の仕方を学んできました。学校生活全体を通して話すことや聞くことの力が身に付いてきました。

今年度の調査結果が届き次第、日頃の学習状況と併せて児童の課題を把握・分析し、授業のさらなる改善に取り組んでまいります。

子どもたちが創るクラブ活動

クラブ担当

今年度は、屋外スポーツ、屋内スポーツ、造形、卓球、パソコン、手芸・料理、ダンス、ゲーム、アンサンブル、イラスト、サイエンスの11のクラブがあり、子どもたちはそれぞれの興味・関心に応じて計画を立て、仲間と協力しながら活動しています。話し合いを通して役割分担を決めたり、うまくいかなかった点を振り返って改善したりしながら、一つ一つの活動を積み重ねてきました。

2月には各クラブでこれまで取り組んできた内容や練習の成果を校内で発表し合う「クラブ発表」を行います。舞台発表や、模造紙や制作した作品の掲示、映像での紹介、休み時間を活用した発表など、クラブの特性に応じた方法で実施する予定です。発表を通して、自分たちの成長を実感するとともに他のクラブの取り組みの良さに気づき、お互いの努力や成果を認め合う機会としたいと考えています。また、友達の発表を見ることで、新たな興味や次の活動への意欲につながることも期待しています。このような活動を通して、子どもたちは協力することの大切さや目標をもって活動に取り組む経験を積んでいます。

日本語指導教室について

日本語指導担当

本校では、日本語指導が必要な児童を対象に、日本語指導教室を設けています。現在、12名の児童が在籍し、指導時間は週1回から4回まで、児童一人一人の日本語能力や学習状況に応じた指導を行っています。国籍はネパールや中国籍の児童が多く、来日後の生活年数や日本語の習得段階もさまざまであるため、個々の実態を丁寧に把握したうえで指導内容を工夫しています。

指導は、ひらがな・カタカナの読み書きや休みの日の出来事を順序だてて話す、書くなど日本語の基礎的な学習から、国語・算数を中心とした教科内容の理解を支える補助指導、学習に関連した日本の行事や習慣についてまで、幅広く行っています。また、日本語の技能的な力を身に付けることだけでなく、タブレット端末を使った学習の進め方、AI機能を活用した学習の幅を広げる方法、家庭での学習の進め方など、自分一人で学習を進めることができるようなスキルの習得も大切にしています。

児童が楽しく安心して学校生活を送り、学ぶ喜びや自信をもてるよう、担任、各教科担当と連携しながら、継続した支援に取り組んでまいります。